

2015年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	電気通信工学科						
科目名	論理回路演習						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	2年前期		
必修・選択の別	選択必修科目(組込みシステムコース)/選択必修科目(電気エネルギーコース)/選択必修科目(情報システムコース)						
担当者	松崎 隆哲						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・論理変数を利用した論理演算を理解する。(A8) ・真理値表・論理演算・カルノー図について理解し、論理回路を設計することができる。(A8) ・簡単な組み合わせ回路の設計手法を習得する。(B4) ・簡単な順序回路の設計手法を習得する。(B4) ・回路シミュレータ(CAD)を用いた論理回路の設計手法を理解する。(B4,C2,C3) 						
日程と内容	4/13 導入講義 4/20 ブール代数 4/27 基本論理・真理値表 5/2 カルノー図 5/11 真理値表とカルノー図 5/25 組み合わせ回路 6/1 CAD演習 6/6 RSフリップフロップ 6/8 順序回路の設計 6/15 カウンタの設計 6/22 3ビットカウンタ 6/29 4ビットカウンタ(1) 7/6 4ビットカウンタ(2) 7/13 総合演習 1回目 7/18 定期試験 7/27 総合演習 2回目						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習	30%					
授業到達目標の達成度	合格者によっては理解度に差があると思うが、合格者は授業の到達目標を達成しているといえる。						
反省点	演習科目として論理回路演習がセットになっていることから、授業では自分で問題を解くことで理解をする方針であったが、自身で十分に学習をしていたかという点では多少不足しているようであった。						
来年度の計画	授業中に解く問題、提出問題、自学自習問題などを取り入れることで、学生が自学自習に取り組めるようにしていきたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	演習科目であることから、自学自習(授業外の予習・復習)で週1時間未満が50.9%となっているが、できる限り自学自習をしてさらなる理解度を増すような演習も検討したい。						
履修登録者数	60名	定期試験 受験者数	59名	合格者数	59名	合格率	100%